

## 新年のご挨拶 | (一社) 愛知県情報サービス産業協会 会長 松田 信之



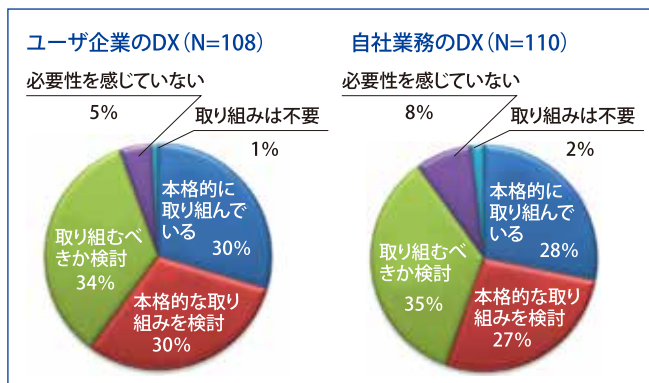
新年、あけましておめでとうございます。

一昨年以来続くコロナ禍のため、昨年の定時総会後の懇親会、新年賀詞交歓会を続けて開催中止とし、会員の皆様には貴重な交流機会が失われたこと、まづもってお詫び申し上げます。今年度については何らかの方法で会員の皆様との交流機会を設けたいと存じます。

さて、このコロナ禍は本当に厄介な災難ですが、一方で私たちのIT業界の重要性を改めて炙り出しました。巷でもDXという言葉がメディアに載らない日はなく、日本企業がこぞって価値創造に取り組み始めています。

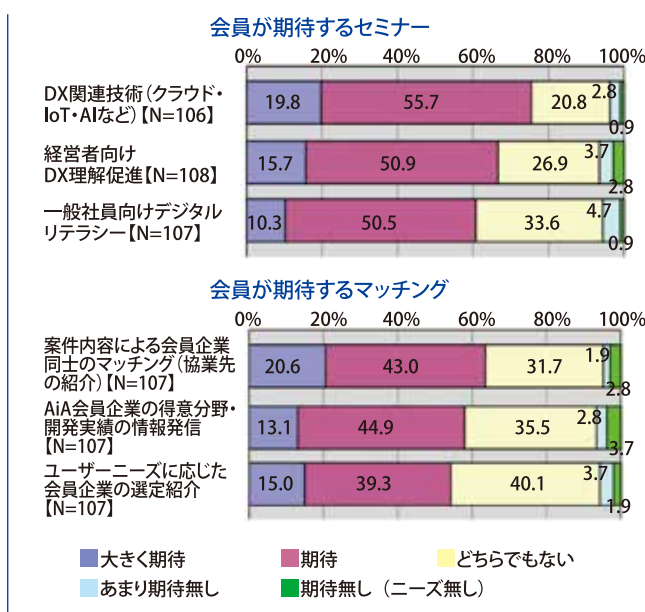
そうした中、当協会でも企画事業委員会が中心となり会員の皆様のDX取り組み状況等の調査を実施し、DX時代における事業活動施策方針を策定しました。

会員へのアンケート(「愛知県情報サービス産業動向実態調査」のDX関連調査)ではユーザ企業のDX、自社業務のDXとも約3割がすでに本格的に取り組んでおり、6割近い会員が今後取り組む意向を示しています。また、当協会に対するセミナー要望については「DX関連技術(クラウド、IoT、AIなど)」、「経営者向けDX理解促進」等が6割を超え、マッチングについては「会員企業同士のマッチング」や「会員企業の得意分野の情報発信」などが5割を超えた期待となっています(詳しくはAiAホームページ掲載の動向実態調査速報版を参照)



AiAは、一般社団法人 愛知県情報サービス産業協会 (Aichi Information Service Industry Association) の略称です。本会は、情報サービス産業に係る事業の基盤整備、情報関連技術の開発促進等を行うことにより、愛知県内の情報サービス産業の健全な発展を図るとともに、情報化を促進し、もって地域経済の発展に寄与することを目的としています。

会員数 正会員:240社 賛助会員:9社 (2022年1月1日現在)



こうしたアンケートも踏まえ、DX時代における事業活動施策方針では具体的に以下の4つの活動を行っていく予定です。

- ① 会員の方への情報提供・理解促進活動…エグゼクティブ向け、技術者向けセミナー等
- ② DX時代の人材育成…新PMコンテストによる新技術習得やDX向け研修の新設
- ③ ユーザ企業・会員企業とのマッチング(愛知県、中部経済産業局と協調)
- ④ 地域貢献…子ども向けプログラミング教室、ジュニアプログラミングコンテスト等

こうした活動は企画事業委員会を軸に各委員会が具体的な活動を行ってまいります。特に④については来年度より「子ども未来委員会」を新設します。各委員会に参加いただいている皆様にはその献身に改めてお礼を申し上げるとともに、当協会員の皆様にはぜひこれらの活動へのご理解とご参加をお願いできれば幸いです。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 年頭所感

中部経済産業局長 田中 耕太郎



令和4年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い断続的に緊急事態宣言等が発令され、経済活動の制限と緩和が繰り返される状況が続きました。そうした中、足下の国内景気は緩やかに持ち直しています。

新型コロナウイルスの感染状況や世界的な半導体等部品供給不足、原材料価格の高騰などの状況を注視することが必要ですが、今後は、コロナ禍で傷んだ経済を再興し、力強い経済成長につなげていくことが重要です。

このため、経済産業省としては、カーボンニュートラルの実現、デジタル化が進展する中での経済・社会運営、人材活躍といった新たな動きを社会全体に浸透させるとともに、経済の仕組み・構造を、多様性と変化への柔軟な対応ができるものへと、また、レジリエンスを持ったものへと転換させ、持続可能な経済を目指して取り組んでまいります。

中部経済産業局としても、地域企業の生産性の向上と当地域全体の付加価値向上に向けて、地域の関係者とも協力し、DX推進やデジタル人材育成、カーボンニュートラルに向けた取組み、スタートアップが持続的に創出・成長していくスタートアップ・エコシステムの構築、地産地消型エネルギーシステムの活用、多様な人材の活用・活躍など新たな時代への対応に向けた支援に全力を挙げて取り組んでまいります。さらに、資金繰り支援、事業再構築についても事業者の皆様へ寄り添いながら実行してまいります。

本年の皆様におかれましても、地域経済においても繁栄の年になりますよう心から祈念いたしますとともに、経済産業行政への引き続きの御支援と御協力をお願い申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

## 新春を迎えて

愛知県知事 大村 秀章



あけましておめでとうございます。

昨年は、オール愛知で一丸となって、新型コロナウイルス感染症の「克服」に向けた取組を進めるとともに、ジブリパークの整備推進、愛知県新体育館、スタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備着手など、感染症克服後を見据え、

愛知を「前進」させた1年となりました。

世界は、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展など、加速度的な変化を遂げています。今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードしていくためには、変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかなければなりません。

今年も、国内外の優れたスタートアップと地域のモノづくり企業とのオープンイノベーションにより、イノベーションが次々と創出される、愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、海外先進地域との連携を深め、世界に例を見ないグローバルなイノベーション創出拠点の形成を目指します。

また、リニア開業を見据えた社会基盤整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上にも取り組んでまいります。

今年7月には、国際芸術祭「あいち2022」を開催します。秋には、ジブリパークの「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」が開業します。愛知の魅力を高める取組も着実に進めてまいります。

愛知県は今年、1872(明治5)年の誕生から150周年を迎えます。県民の皆様へ、将来も愛知県に住み続けたいと思っただけのよう、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 愛知県佐々木菜々子副知事がAiA来訪

～女性活躍推進法対象企業拡大への準備を要請～



2022年4月より女性活躍推進法に基づく取組義務の対象が労働者数101人以上の事業主に拡大されることから、11月19日(金)に、愛知県副知事 佐々木菜々子氏、愛知県女性の活躍促進監 稲波智子氏および愛知労働局 雇用環境・均等部部长 吉永佳代氏がAiAを訪問されました。AiA側は、松田会長((株)中電シーティーアイ)の他、冨板副会長(デジタルミックス(株))と坂梨常務理事((株)ITAGE)が同席。業界における女性活躍についての現状・課題や取組等について活発な意見交換がなされました。

同法で求められる取組は、「①女性労働者の活躍状況の把握・課題分析」「②行動計画策定・社内周知・外部公表」「③愛知労働局への届出・情報公表」の3ステップで②、③は2022年の4月までに実施する必要があり、早めの準備をお願いされました。

また、愛知県独自の支援策として「女性の活躍促進宣言企業の募集・公開」、「あいち女性輝きカンパニーの認証、優良企業表彰」「女性活躍促進コーディネーターの派遣」などの紹介もあり、こうした仕組みを活用することで女性が活躍できる職場を作るとともに、学生などから社会的価値を有する企業としてのイメージアップが期待できるとのことです。詳しくは「あいち女性の活躍促進応援サイト」を参照。



### PM(プロジェクトマネジメント)コンテスト2020大会

～13年目最後のコンテスト総合優勝はCTI LEGO RACING((株)中電シーティーアイ)～

若手技術者の技術力向上を目的とした本コンテストも、初回から数えて13年目の集大成として、最後の開催となります。参加は6社7チーム30余名。大会では熱戦が繰り広げられました。当初9月に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大傾向であったことから、11月27日(土)となりました。

会場となった(株)中電シーティーアイ会議室(名古屋市)は、参加チームメンバーのみが参集。今回は、応援・観覧を中止し、臨場感あふれるWebライブ配信により代替しました。

コンテストは、自走ロボットのタイムを競う「ロボット走行部門」と、同部門での優勝を目標とするプロジェクトの計画と実行フェーズをまとめたドキュメントで競う「プロジェクトマネジメント部門」で開催されました。結果は次のとおりです。



熱戦を終えて

総合優勝:CTI LEGO RACING((株)中電シーティーアイ)

【プロジェクトマネジメント部門】

優勝:TAKAKU((株)メイテツコム)

第2位:REGOBOT((株)中電シーティーアイ)

第3位:CTI LEGO RACING((株)中電シーティーアイ)

【ロボット走行部門】

優勝:CTI LEGO RACING((株)中電シーティーアイ)

第2位:ええやん ～そして伝説へ～((株)メイケイ)

第3位:REGOBOT((株)中電シーティーアイ)

参加者は、その順位にかかわらず、大会本番に至るプロセスの中で多くの気づきを得たことと思われます。その気づきを自身のスキルアップにつなげていただき、今後の業務の中で活用されることが期待されます。

技術委員会では、新たなコンテストを、2022年度開催に向けて検討・準備中です。クラウド上のアプリ活用等も可能な、拡張性ある自走式ロボットによるタイムアタック競技「ロボット部門」と、その過程で得た技術をもとにアイデアを具現化し価値を創造する「アイデア部門」の2本立てとなる予定。来年もさらに熱い戦いとなりそうです。



## 委員会ニュース

### こども未来分科会

プログラミング教室～次代を担う子供たち対象に開催～

12月4日(土)、5日(日)、未来を担う子供たちの情報リテラシー向上を目指し、小学生低学年を主な対象として、「パソコン(PC)操作やプログラミングの体験教室」を、(株)中電シーティーアイ Collaboration Lounge HatCh(名古屋市)で開催しました。内容は、「楽しみながら学ぶ」を念頭に、指導内容・方法を検討した次の3コース。

コース概要・ねらい	参加者	参加人数
① 夜の動物園を舞台に描画やパズル対戦で英語とPC操作を学ぶ(60分)	年中～小学3年	12
② コンパクトなIoTブロックを使ってプログラミングを学ぶ(60分)	小学3～4年	6
③ 架空世界を創造・冒険するアプリを使ってプログラミングを学ぶ(90分)	年長～小学6年	9

参加者は、講師役の分科会メンバーからの丁寧な指導の下、熱心にPC操作に取り組んでいました。プログラミングの結果、期待通りの動きとなった場合は大きな歓声も。思い通りの動きをしなかった原因を考え、その後の成功は大きな喜びとなったようです。始まりから終わりまで、ワクワクと熱中している様子が伝わってきました。

今回はAiA会員企業限定で開催しましたが、今後は地域の方々に向けて広く募集することを計画中です。



## 採用支援委員会

### 専門学校・大学の就職担当とAiA企業の懇談会開催



11月10日(水)に「専門学校・企業就職担当懇談会」、11月22日(月)に「大学・企業就職担当懇談会」を、名鉄ニューグランドホテル(名古屋市)で行いました。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から残念ながら中止となりました。今回は、座席間隔を十分に確保したレイアウトにすると共に、懇親会を中止しての開催です。

情報交換・意見交換のテーマは「学生の就職動向」「インターンシップ」を始め多岐に渡り、活発な発言がなされました。

参加したのは、8専門学校・38社、16大学・56社でした。

## 企画事業委員会

### AiA DXセミナー「DXによる競争力軸の転換」開催

AiAでは2021年7月に「DX時代におけるAiA事業活動方針」を定め、企業・社会のDX推進を支援するための各種施策を検討・展開中です。その一環として、12月14日(火)、富士通(株)シニアエバンジェリスト松本国一氏によるオンラインセミナーを開催しました。参加者は53名。

講演では、DXに関する先進国の事例、データ利活用成功要因の解説、さらに今後のデジタル変革に向けた進め方について紹介がありました。事業構造の改革やビジネスモデルの転換に向けた、価値ある多くのヒントを得る機会となりました。

### 学生によるDX啓発動画制作プロジェクトの取材協力



12月16日(木)、愛知県立大学サテライトキャンパス(名古屋市)において、一般社団法人中部経済連合会・愛知県経営者協会・愛知県立大学の3団体からの依頼により、企画事業委員会の代表企業が、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、静岡大学の学部1年生～修士1年生の学生7名からインタビューをお受けしました。

3団体は、学生による「企業向けのデジタルリテラシーや初歩的スキル学習の啓発動画制作」を共同研究として進めています。その一環として「学生が、DX推進に取り組んでいる企業の生の声を聴く」機会を設けたものです。監修は、愛知県立大学ICTテクノポリス研究所 神谷幸宏所長で、今回同席されました。

参加したのは、企画事業委員会の高野委員長((株)メイケイ)および同社若手社員2名のほか、久野委員((株)マイクロリンク)、上拾石委員((株)SNAPSHOT)の5名です。

DX導入の実績や、導入までの障壁・苦労した点、デジタルリテラシーの高め方など、多岐にわたる質問に対して丁寧に回答すると共に、学生との活発な意見交換・交流がなされました。

## SPORTS

### ゴルフ大会

詳細は⇒[www.aia.or.jp/event/golf\\_2021\\_Autumn\\_top.html](http://www.aia.or.jp/event/golf_2021_Autumn_top.html)



10月20日(水)に、2021年秋季ゴルフ大会を開催。会場はナガシマカントリークラブ(三重県いなべ市)で、20名が参加しました。プレー後は、従来のパーティーを中止し順位発表・賞品授与にとどめるなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した大会となりました。

優勝者は、金今与志男さん((株)グローバルシステムズ)でした。

## 第29回AiA旗争奪軟式野球大会

詳細は⇒[www.aia.or.jp/event/bb29\\_top.html](http://www.aia.or.jp/event/bb29_top.html)



8月7日(土)に開幕した第29回AiA旗争奪軟式野球大会は、11月20日(土)に瑞穂球場(名古屋市)で、準決勝、決勝および敗者トーナメント最終戦を行いました。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から残念ながら中止。今回は、「開会式中止」「無観客」「1・3塁コーチ無し」など、名古屋軟式野球連盟様からのご指導も受け、密な接触の場面を回避する工夫をした上での開催でしたが、無事に開幕を迎えることができました。

参加15社17チームによる熱戦の結果は、次のとおりです。

- 優勝: ケーラムズ((株)トヨタシステムズ)
- 準優勝: タンブラーズ(東邦ガス情報システム(株))
- 3位: ブルドッグス(TIS(株))  
TISA(トヨタ情報システム愛知(株))
- 敢闘賞: デジタルクルーズ((株)トヨタシステムズ)



# SEMINAR

10月以降の実績をご紹介します。上期はすべて「オンライン」での開催でしたが、下期は1コースを除き「集合」としました。(満足度は5段階評価)



開催日	セミナー名(講師)	受講者	満足度	受講者の声
10月7日(木) ～8日(金)	IT技術者のためのコミュニケーション～「論理と直感」で「伝わる」意思伝達の方法～【オンライン開催】 (セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子氏)	9社 16名	4.5	・豊富な実践的な演習を通してプレゼンのテクニックを学べた ・現在の担当業務では経験できない貴重な機会を得た ・自分のスキルを客観的に振り返ることができた
10月26日(火)	指導者研修～ティーチング編～(2回目) (一社)中部産業連盟 清水弘之氏)	6社 22名	4.4	・演習の疑似体験を通して知識・スキル不足に気づいた ・他社との議論をとおして、大きな刺激を受けた ・明日からすぐに実践できる内容
11月15日(月)	指導者研修～コーチング編～(2回目) (一社)中部産業連盟 清水弘之氏)	3社 13名	4.4	
11月16日(火)	リーダーのためのアンガーマネジメント ～怒りに振り回されない職場づくり～ (株)エヌ・メルクス 鈴木麻里子氏)	8社 16名	4.5	・自身の怒りのパターンを初めて分析する機会となった ・改善すべき行動・考え方に気づいた
11月24日(水)	IT技術者のための効果的な会議の進め方 ～ファシリテーションスキルの活用～((株)富士通ラーニングメディア 高橋みゆり氏)	5社 10名	4.9	・仕事に役立つフレームワークを体系的に学ぶことができた ・職場で実践すべき多くのヒントを得た
12月7日(火) ～8日(水)	中堅リーダー社員 管理能力向上研修(12月開催) (一社)中部産業連盟 清水弘之氏)	6社 17名	4.4	・豊富な演習により、講義で得た知識の理解が深まった ・演習を通じ、今まで気づかなかった自分の一面を知った ・問題解決手法を業務に役立てたい
12月9日(木)	採用力強化研修 (株)ヒューマンエナジー 加藤奈穂子氏)	11社 12名	4.8	・講義と演習により、理解が深まった。非常にわかりやすい。 ・すぐに実践できる具体的事例が豊富

## 理事会

### 2021年度 第3回理事会が行われました

日時：2021年11月2日(火)

場所：AiA会議室およびWeb会議システム利用

議題：1. 審議事項

- (1) DX時代におけるAiA事業活動施策
- (2) 委員会の新設
- (3) 会員の入退会

2. 報告事項

- (1) 委員会活動状況
- (2) 2021年度予算の上期執行状況
- (3) 公認会計士による監査実施報告
- (4) あいち産業DX推進コンソーシアムへの入会
- (5) 愛知県政150周年記念協力企業・団体への登録
- (6) 他団体事業の協賛

## 新入会員の紹介

[正会員]

### アイサンコンピュータサービス(株)

住所：〒474-8580 大府市共栄町七丁目3番地の3

TEL：0562-48-7333 FAX：0562-43-9321

URL：<https://www.aisan-cs.co.jp/>

代表者：代表取締役社長 野村得之

登録者：開発2チーム サブリーダー 山田浩司

### 「2022年新年賀詞交歓会」の中止について

2022年1月18日(火)に予定していた2022年新年賀詞交歓会は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、まことに残念ながら中止させていただくことになりました。大変申し訳ございませんが、何卒、ご理解の程、お願い申し上げます。

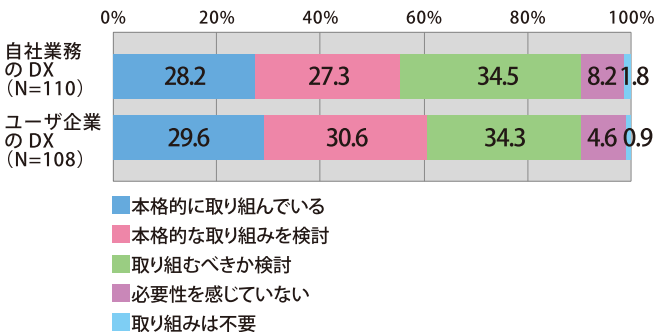
# 企画事業委員会

## 愛知県情報サービス産業動向実態調査(速報)

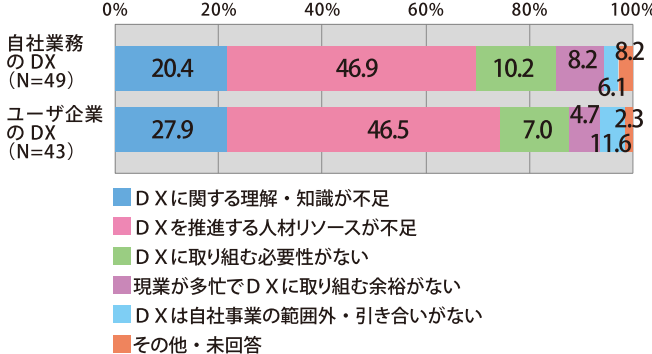
2021年9月から10月にかけて実施した調査の内、「DX関連」設問の一部を速報としてご紹介します。最終報告書は2022年3月発行予定です。なお、設問項目は、一般社団法人情報サービス産業協会の令和2年度「情報サービス産業DX推進に関する経営者意識調査」を参考に作成しております。

### Q1 DXへの取り組み状況

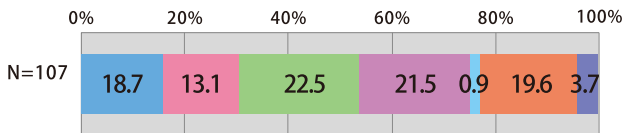
1-1 「自社業務のDX」および「ユーザ企業のDX推進案件」への取り組み状況



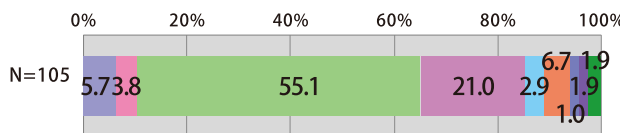
1-2 DXに積極的に取り組んでいない理由



### Q2 経営全般の観点でDXビジネス推進上の課題・阻害要因



### Q3 DXビジネス推進上の課題や阻害要因を克服する解決策

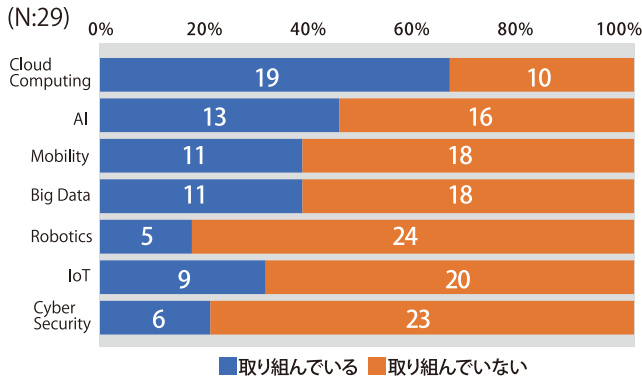


### DX関連技術への取り組み状況調査結果(概要)

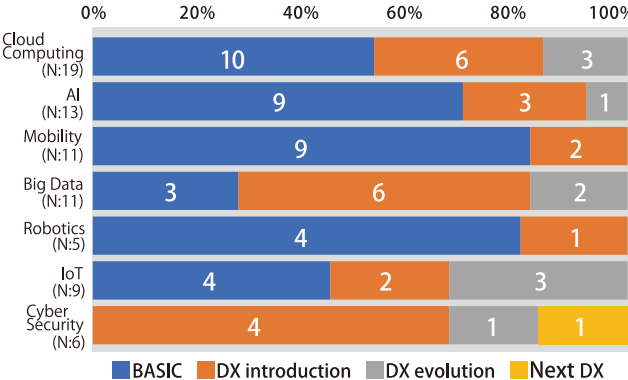
2021年10月に、「DX時代におけるAiA事業活動方針」に基づく活動の一環として調査した結果の一部を紹介します。詳しくはホームページをご覧ください。DXで注目すべき主要技術7領域を指す「CAMBRIC」に沿って設問。その進展段階\*も確認しました。

(\*:一般社団法人情報サービス産業協会報告書「CAMBRIC-2021~DXのその先へ」の「技術領域に属する要素技術やサービスの4段階」を適用)

① CAMBRICへの取り組み状況



② CAMBRICへの取り組み段階



AiA NEWSはホームページにも掲載しています  
記事の中にはWebとリンクしているものもあります

[www.aia.or.jp](http://www.aia.or.jp)

発行日 2022年1月31日

発行人 一般社団法人 愛知県情報サービス産業協会 広報委員会(季刊・年4回)

住所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-4-1(広小路栄ビルディング3F)

TEL 052-219-0546 FAX 052-219-0547 E-mail info@aia.or.jp